

## 第4回会議での主な意見

### 1 鳥屋野運動公園野球場の建替えについて

- 現在地での建替えは難しい。(狭あい、駐車場不足、ナイター照明が近隣住宅に与える影響)
- 大会誘致の視点で、設備を備えた野球場が容易に移動できるような、同じエリア内にあることはメリットが大きい。
- ECOスタと新球場、それぞれの役割・利用者・機能等を明確にしたうえで考える必要がある。
- 規模については、ECOスタのサブ球場という位置付けのなかで、硬式野球の公式戦を開催することができるレギュレーションを維持。
- 新球場は新潟独自として、野球場スタジアムの機能と、パークとして地域住民に利用してもらう機能を一体化するというの面白いアイデア。

新球場は鳥屋野潟南部に移転する方向性が望ましい

### 2 建設や運営手法について

- 構想を具現化するために、新潟の地に適した推進体制、核となるエンジン・旗振り役を考える必要がある。
- 実施主体として県を交えたり、資金調達では金融機関や商工会議所といった経済界を巻き込み、さらに企業版ふるさと納税や寄付、クラウドファンディングなどを活用する事例もある。

### 3 交通インフラについて

- 鳥屋野潟南部における交通インフラの課題は、渋滞が起きることによる地域住民の視点での課題なのか、それとも大会やイベントなどの来訪者の視点での課題なのかを明確に。
- 鳥屋野潟南部における交通インフラの課題に打開策を見出しながら、鳥屋野潟南部に新球場を移転する方向性が望ましい。